

松江市 報道提供資料

令和7年7月8日

【件名】 佐陀神能「大蛇」面 奉納演舞披露

【内容】

佐陀神能は、佐太神社（松江市鹿島町佐陀宮内）で奉納される神事舞で、2011年にユネスコ無形文化遺産に登録されています。

この度、佐陀神能の面のひとつ「大蛇」の面がスペイン/バルセロナユネスコの会本部に常設展示されている「世界の仮面 ウィングス&ウィンドコレクション」に加えられることとなり、それに際し、奉納演舞が、佐太神社舞殿で執り行われます。

このコレクション展示は、仮面の芸術とそれに伴う文化の普及を目的として設立されたもので、展示されている仮面の多くが無形文化遺産と直接的な繋がりを持っています。

この度加わる「大蛇」は、ユネスコ登録の無形文化遺産関係の44番目の仮面として展示され、日本の国境を越えて佐陀神能を海の向こうへ伝える大使としての役割を持つと期待されています。

当日はコレクションの代表イグナシオ・ロビラ氏他、仲介役の関西カタルーニャセンターから観覧者が訪れる予定です。（一般観覧は予定しておりません。）

以下内容を確認いただき、事前・当日の取材をお願いいたします。

※取材希望の場合は、「松江市文化振興課 赤木」までご連絡をお願いいたします。

1. 開催日時

令和7年7月19日（土） 18:00～19:00

2. 会場

佐太神社 舞殿（松江市鹿島町佐陀宮内73）

【問い合わせ】

文化スポーツ部 文化振興課 担当:赤木

電話 0852-55-5517



Alas y Viento de Mascaras del Mundo(世界の仮面 ウィングス&ウィンド)コレクション

44 カ国 4 大陸から集められた 175 点の仮面から成り、その多くが人類の無形文化遺産と直接的な繋がりをもつ。コレクションの仮面は、比較的新しいものから、100 年以上前のもの、絶滅の危機に瀕しているものなど様々だが、いずれも古からの文化背景をもつものばかり。

コレクションの名は、「仮面とは、才能ある面打ち師と仮面を付ける選ばれし演者によって、信仰と喜びという風に推された鳥のように翼を広げて古から旅をしてきた魂であり、先祖なのだ」という考えから付けられたもの。

ウェブサイト: www.alasyviento.es/

メディア／プレス: www.alasyviento.es/medios/

facebook: www.facebook.com/alasyviento/

Instagram: www.instagram.com/_alasyviento/

Youtube: https://www.youtube.com/channel/UCCxJ-R_qHTwWM17Alixr76w

関西カタルーニャセンター (Centre Català de Kansai)

1998 年にスペイン、カタルーニャ州政府議会より承認を受け、関西エリア全域を管轄するセンターとして大阪に設立された非営利団体。カタルーニャの文化と言語の普及、日本とカタルーニャの相互理解と交流の促進、日本在住のカタルーニャ人に対するサポートなどを手掛けている。

ウェブサイト: www.cckansai.cat

facebook: www.facebook.com/cckansai.cat/

Instagram: www.instagram.com/cckansai_1998/